

第 26 回 大学教育研究セミナー

ジェンダーの視点からキャリアデザイン教育を考える

大学卒業後にどう生きるかを考えることは、学生にとって重要な課題のひとつです。日本でも、働き方や家族のあり方、個人の生き方が多様化していると言われる一方で、「従来型の規範」によるプレッシャーも大きいのが実情です。特にジェンダーに関わる事柄は個人にとって重い問題であり、在学中や卒業後に学生たちが遭遇する環境や事象は、どのようなジェンダーを生きているかによって大きく異なるという現実もあります。女子学生と男子学生では卒業後を考えたり準備したりする姿勢が違っていることが、本学の学生調査結果からも示唆されており、大学教育の中でキャリアデザイン支援的な働きかけや活動を行う際には、教職員の側もジェンダーの視点を持つておくことが重要と思われま

そこで第 26 回大学教育研究セミナーでは、社会心理学・教育心理学の立場から、若者のキャリア発達について、ジェンダーの観点を重視しながら研究しておられる安達智子先生（大阪教育大学）にお越しいただき、大学生のキャリアデザイン支援のあり方等について議論したいと思います。学期末のお忙しいところとは存じますが、ご参集いただきますようによろしくお願いいたします。

開催日時: 2020 年 2 月 17 日 (月曜) (15 時 30 分 ~ 17 時)

開催場所: 大阪市立大学 杉本キャンパス

全学共通教育棟 840 教室 (4 階、エレベーターを降りて左手一番奥)

講演: 安達智子 (大阪教育大学准教授)

「若者のキャリア選択とジェンダー」

コメント: 飯吉弘子 (大学教育研究センター教授・専任研究員)

※50 分程度ご講演をいただき、コメントにひきつづき質疑を行います。

進行: 西垣順子 (大学教育研究センター)

★ 当日参加も歓迎いたしますが、準備の都合上、2 月 12 日までに事前申込み(ご所属・お名前・ご連絡先)をいただくと助かります。

【事前申込先・問い合わせ先】大学教育研究センター center@rdhe.osaka-cu.ac.jp

主催: 大阪市立大学 大学教育研究センター

共催: 全学共通教育教務委員会、全学 FD 委員会

※ 本セミナーはダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (牽引型) 連携型共同研究助成「ジェンダー平等を基軸にした大学評価のあり方についての研究—学生・院生のキャリアデザイン支援を中心に」の一環としても実施されます。

(企画: 西垣)